

研究タイトル:

## 動作解析に基づくスポーツ・健康・リハビリテーション



氏名: 芥河 晋 / AKUTAGAWA Susumu E-mail: akutatawa@wakayama-nct.ac.jp

職名: 准教授 学位: 修士(学術)

所属学会・協会: 日本体育学会

キーワード: 動作解析、バイオメカニクス、スポーツ科学、健康科学、リハビリテーション

技術相談

提供可能技術:

- ・動作解析を用いた人間、動物、ロボットなどの動きの計測とその評価
- ・運動と健康に関連した事柄
- ・トレーニングに関する相談

### 研究内容: 動作解析を用いた身体計測とその簡便な測定方法の確立

高専(特に和歌山高専)の特徴として以下のようなものが挙げられます

- ・同じ年代の学生が多く在籍している → 同じ条件の被験者を集めやすい
- ・多くの学生が学寮で生活をしている → 大規模な被験者数を確保しやすい

これらの特徴・利点を生かして現在次のような視点で研究を進めています

高専生の年代は成長に伴って骨格が目覚しく成長する期間と一致しています。そのため、**年齢の少しの差によって身体的な特徴(骨格の様子)にも違いが出てくる**ことが予想されます。



実際に高専生の年代の骨格計測に関する基礎資料を調べてみると、かなり大雑把な年代的な区切りでまとめられたものが多く、これが医療現場などでの基本的な指標として使われているのが現状のよう。



身体にマーカーをつけて計測する研究は**被験者への侵襲度もきわめて低く**、高専生を被験者としてこのような測定を行っても倫理的な問題は起きにくいと考えられる。



和歌山高専に在籍している学生に被験者として協力してもらい、動作解析で用いられる計測法を応用して骨格系の計測を行い、**骨格に関する高専生年代の年齢別の基礎資料をまとめると共に、それをできるだけ簡便な施設と方法で測定できる計測法の確立を目指します。**

また、この研究に興味を持った学生を募って手伝ってもらうことで、**各学生の専門とは全く違った研究に携わることによる教育効果についても同時に見ていけたら**と考えています。

### 提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	

				
Name		E-mail		
Status				
Affiliations				
Keywords				
Technical Support Skills	<ul style="list-style-type: none"> <li>•</li> <li>•</li> <li>•</li> </ul>			

**Research Contents**

英語版を作成しない場合は、  
この英語版ページを削除する。

**Available Facilities and Equipment**
